

## 研究課題名 当センターにおける超高齢者に対する大腸内視鏡検査前処置法のマネジメント

### 1. 研究の対象

当センターの外来で大腸内視鏡検査を受けた80歳以上の患者。

### 2. 研究目的・方法

#### 目的

近年、検診受診者も超高齢となり、便潜血の2次検査目的で大腸内視鏡検査（CS）を行うことが多く見受けられるようになった。当センターでは80歳以上を超高齢者として定義しているが、直近ではCS受検者の2割程度が超高齢者となってきている。超高齢者では前処置において受容性の低下や前処置への理解度の低下などが懸念され、副作用の報告等も散見する。一方で精度の高い検査を行うためには、より精度の高い前処置が求められる。この中で、当センターにおいての超高齢者に対する前処置サポートの在り方を評価する。

#### 方法

カルテによる後向き検討

2020年7月6日から2021年12月31日 80歳以上の外来CS患者の前処置法

研究実施期間：2022年6月30日 ～ 2022年10月31日（予定）

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1 前処置場所：院内または自宅
- 2 下剤内服量、時間、副作用症状
- 3 洗浄度
- 4 既往歴
- 5 抗血栓薬内服の有無と休薬
- 6 処置の有無

### 4. お問い合わせ先

栃木県立がんセンター 消化器内科  
研究責任者 小西 潤  
〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南4-9-13  
TEL 028-658-5151 FAX 028-658-5669